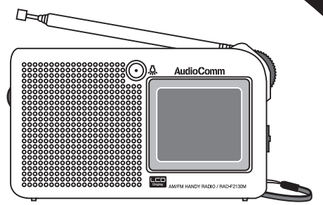
AudioComm®

AM/FM
液晶表示ハンディラジオ
〈ヨコ型〉 RAD-F2130M（商品番号:07-3838）



保証書付 取扱説明書

AudioComm AM/FM液晶表示ハンディラジオ〈ヨコ型〉を
お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、
ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
必ず保存してください。

安全にお使いいただくために

電気製品は正しく取り扱うことによって、安全にお使いいただけます。間違った使い方は火災や感電による人身事故につながることがあります。ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。

⚠警告 「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

- ●乾電池は、充電しない。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となります。
- ●車、バイクの運転中はイヤホンでの使用や、細かい操作をしない。歩行中に聞く場合、周囲の交通に十分注意する。交通事故などの原因となります。
- ●屋外使用中に雷が鳴り出したら、すぐに使用を中止する。落雷の原因となります。

⚠注意 「損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- ●湿気やほこりの多い所、油煙や湯気のあたる所には置かない。故障の原因となります。
- ●窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる所、暖房器具のそばなど、異常に高温になる所に置かない。故障及び火災の原因となります。
- ●指定以外の電池は使用しない。新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない。種類の異なる電池（例：アルカリとマンガン）をいっしょに使用しない。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
- ●電池は、プラス（+）とマイナス（−）の表示通りに入れる。電池の破裂、液もれにより火災、けが、周囲汚損の原因となります。
- ●イヤホン使用時、 耳を刺激する大音量で聞かない。聴力障害などの原因となります。

本体のお手入れの仕方

やわらかな布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や石けん水に浸した布を固く絞って拭き取り、やわらかな乾いた布で仕上げてください。なお、シンナー、ベンジン等の揮発性のもので拭いたりしないでください。変色・変形、または破損の原因になります。

故障かな?と思ったら 下表を参考に点検してください。

現　象	点検方法
音が出ない	・音量が最小になっていないか確認。 ・乾電池の残量を確認（残量がない場合は電池を交換）。 ・イヤホン端子にイヤホンプラグを接続していないことを確認。
雑音が入る	・携帯電話、テレビ、蛍光灯の近くで使用していないことを確認。

主な仕様

受信周波数	AM　530−1605 kHz
	FM　76−90 MHz
電　　源	DC3V 単3形乾電池×2本（別売）
電池持続時間	イヤホン使用時：FM 約60時間 AM 約70時間 スピーカー使用時：FM 約18時間 AM 約20時間 （アルカリ乾電池使用、音量中位の場合）
外形寸法	幅120×高さ75×厚35mm（突起物含まず）
質　　量	約152g（乾電池含まず）
付 属 品	両耳イヤホン、ストラップ（本体に装着済み）

※外観、仕様は予告なく変更する事があります。

（キリトリ線）

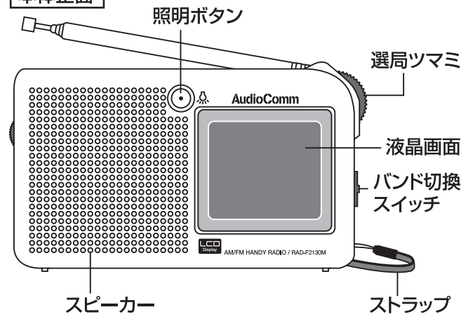
無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
   （イ）使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
   （ロ）お買上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
   （ニ）消耗または摩耗した部品、付属品の交換
   （ホ）本書のご提示がない場合
   （ヘ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収証でも未記入項目の代用となります。）
   （ト）本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
   （チ）一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3. ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

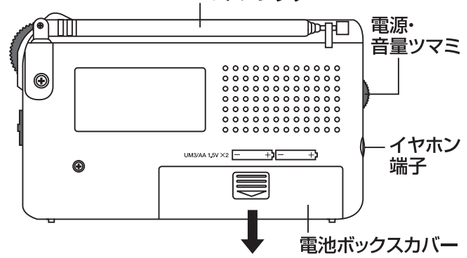
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

各部の名称

本体正面



本体背面



（キリトリ線）

保証書 持込修理

商品名	AM/FM液晶表示ハンディラジオ〈ヨコ型〉			★お買上げ日：　年　月　日
型番	RAD-F2130M	品番	07-3838	保証期間:本体1年間（お買上げの日から）
お客様	★お名前　様 ★ご住所 〒　ー 電話　（　）			
修理メモ				
販売店	★住所　店名　電話　㊞			

（注）★印欄に記入の無い場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

修理に関するご相談は　修理ご相談センターへ
電話受付　048-992-3970 平日 9：00～17：00 土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料　●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00 ※日曜・祝日及び年末年始は除きます

07-3838A

電池の入れ方

❶ 本体背面の電池ボックスカバーを下にスライドさせて開きます（左図参照）。
❷ 電池ボックスに単3形乾電池2本（別売）を入れます。電池ボックスカバーの上に表示されているプラス（+）、マイナス（−）の極性通りに正しく入れてください。
❸ 電池ボックスカバーを❶と逆の手順で閉めます。

アルカリ乾電池のご使用をお薦めします。マンガン乾電池、充電式乾電池では使用可能時間が短くなります。

長期間使用しないとき

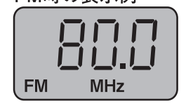
本製品を長期間ご使用にならないときは、電池の液もれを防ぐために電池を取り出してください。

ラジオの使い方

❶ 電源・音量ツマミを上に回すと、カチッと音がして電源が入ります。液晶画面に液晶表示されます。
❷ 電源・音量ツマミで音量調節します。
❸ バンド切換スイッチで「AM」、「FM」の選択をします。
❹ 選局ツマミを回してお聴きになる放送局に合わせます。

AM時の表示例

FM時の表示例



※ 暗い場所で液晶画面が見にくい時は、照明ボタンを押してください。約10秒間液晶画面が照明されます。
❺ ご使用を終える時は、電源・音量ツマミを下にカチッと音がするまで回すと電源が切れて液晶画面の液晶表示も消えます。
※本機はアナログ受信機のため、使用状況により液晶表示数値が多少ずれる場合がありますのでご了承ください。

受信について

■AM放送を聞くとき

本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

■FM放送を聞くとき

FMロッドアンテナを伸ばして、本体を放送が一番良く受信できる方角に向けてください。

■電車や建物の中で聞くときは

電波が弱くなると、聞こえにくくなります。本体を窓に近づけてお使いください。尚、トンネルや地下鉄の中、地下街などでは、電波状態が悪く聞こえないことがあります。

■音声について

・本機はモノラル受信機です、ステレオ音声にはなりません。
・本機はTV放送は受信できません。

付属・両耳イヤホンのご使用について

本体イヤホン端子にイヤホンのプラグを接続して、ご使用ください（接続時は音量を下げて、耳に負担のない音量に徐々にあげてください）。
※イヤホン使用時はスピーカーから音は鳴りません。
※本機付属の両耳イヤホンはステレオ仕様ですが、本機がモノラル受信機のため、モノラル音声となります。